

夏休みをたのしく

防せごう水の事故

いよいよ楽しい夏休みです。なんといっても夏は子供たちにとって、いちばん楽しい季節です。

水泳、魚釣り、舟あそびなど、川で遊ぶひとときは、子供でなくても楽しいものです。

しかし、この楽しい川遊びもちょっとした油断から事故を招きます。

ことしに入ってから相当各地で水の事故が発生しています。

かわいい子を水難から守るため、みんなまで十分見守ってやり、子供にも、水の恐しさを教えて、水の事故を防ぎましょう。

また、最近では砂利の採取で川が荒らされそのまま放置された採取跡などは、特に危険ですからこのような場所には絶対近づかないよう注意して下さい。

村では、安全な水泳場の確保をはかるため、これら放置された採取跡を整備するよう、強く関係者に働きかけました。

【水泳の心得】

- 川へ行く時、帰った時は必ず家の人に知らせること。
- きめられた場所で泳ぐこと。
- ないしょで小グループでは泳がないこと。
- 水に入る時、上った時は必ず責任者の点呼を受けること。
- 水泳時間は、午後1時から午後3時半ごろまでとすること。
- 増水している時は、泳がないこと。
- 寝冷えをしていたり、気分の悪い時は泳がないこと。
- 水に入る前、必ず準備体操をすること。
- 水に入っている時間は、10分から20分程度とすること。
- けいれんをおこしたら、大きな声で助けを求めること。
- おぼれた人を見たら、大声で人に知らせること。



校庭を花いっぱい

内城田小がコンクールに参加

オリンピックを記念して昨年からは始められた、フラワープラボコンクール(学校花壇コンクール)に、ことしも一〇〇校の小中学校が参加、県下一を目ざして花づくりに励んでいます。

夫、中村ふさ両先生の指導のもとに、児童会の園芸部が中心になり、毎日、授業の間や、放課後を利用して、水をやったり、草ひきをしたり、花壇の手入れに余念がありません。

本村からは、内城田小学校が昨年に引き続き、これに参加しており、その成果が期待されています。

児童たちが自然の美や尊さをよく理解するように、木を折ったり、花にイタズラする子がすくなくなると関係者はこのコンクールの参加を喜んでています。

このコンクールは、三重県教育委員会が主体になって、中日新聞の協力で行なわれているもので、学校を花いっぱいにして、よい環境をつくり、また町や村を花で美しくして、明るい村づくりに役立てようというものです。参加校には草花の種子を無償で配付し、児童や生徒が、これを立派に育てて、花を咲かせるコンクールです。

最終審査の九月のころには、マツバボタンや、マリーゴールド、トレニアなど美しい花が校庭を飾ることでしよう。

審査は、花壇の設計の仕方をはじめ発芽状態や生育のありさま、教育効果など、細かく審査採点されます。

最終審査の九月のころには、マツバボタンや、マリーゴールド、トレニアなど美しい花が校庭を飾ることでしよう。

内城田小学校では、昨年惜しくも選にもれたため、ことしこそはと、広邦

最終審査の九月のころには、マツバボタンや、マリーゴールド、トレニアなど美しい花が校庭を飾ることでしよう。

倉中毒にご用心

- 1、これから食中毒にかかりやすい季節です。調理前、用後は必ず手を洗を励行する。
- 2、食べ物はなるべく加熱し生物は出来るだけさける。
- 3、ねずみ、はえ、ごきぶり等の駆除をしましょう。

好評だった成人病の検診 健康状況の実態も調べる

大阪市立大公衆衛生研究会

一之瀬地区で実施

大阪市立大学医学部の公衆衛生研究会が、去る七月十三日から二十二日までの十日間、本村の一之瀬地区の健康調査を行いました。これは、昨年にひき続いて

二度目のもので、医療機関に恵まれない地区の人々の健康状態を調査して、健康で明るい村づくりに少しでも役だ

てようと、同医学の井上公男講師をはじめ医師六人、学生十八人の総勢二十五人が、はるばる大阪から訪れたもので

一行は、この地区の風習や生活様式を少しでも知ろうと、それぞれ七部落にわかれて一般の家庭に宿泊し十日間を過

しました。調査は、おもに高血圧症や心臓病など成人病を中心に行なわれたもので、各家庭を回ってのアンケート調査や、部落ごとの集団検診が行なわれ



検診を受ける人々

参議院選挙おわる

村の投票率六四%

七月四日に投票が行なわれた、参議院議員選挙は、低調ムードに加えて不順な天候とあって出足が心配されましたが、度会村では、六四・一六%の投票率で、前回（昭和三十七年）の選挙を二%下まわった程度で、まずまずの成績でした。

投票所別では、第一投票所（注連指）が八五・四三%でトップ、つづいて、第三投票所（大久保）の八〇・四一%

で、最低は、五八・八%の第四投票所（上久具）でした。開票は、村庁舎で、午後八時から始められ、翌日の午前三時に終了しました。

この選挙の結果、三重県地方区では、井野碩哉氏が三たび当選し、一二七人（地方区七十五、全国区五二）の新らしい議員さんが決まりました。

これから、向こう六年間（全国区のうち二名は補欠選のため三年）にわたり、国政

ました。とくに集団検診は、どの会場も検診を受ける人で一ぱい診療する医師、学生は、流れる汗をぬぐう間もないほどの忙しさをしました。

また、小中学生に対する公衆衛生教育や婦人科に関する講演、映画会も催されました。

調査の結果は、後ほど詳しくまとめられるが、村の公衆衛生行政にも大いに役だつものと期待されております。

をおまかせするわけですが、良識の府参議院の議員としてその役割を十分はたされるよう、私たちの代表に期待しましょう。

△地方区 井野碩哉 二、三二七票
渡辺藤次 八七四票
尾崎駿雄 一八二票
△全国区
省略

参議院議員選挙投票成績

投票所	投票区	当日有権者数	投票者数	投票率
(1)注連指会所	注連指	254人	217人	85.43%
(2)中川小学校	田口、麻加江、坂井、立花、長原	954	587	61.53
(3)大久保会所	鮎川、立岡、大久保、平生	536	431	80.41
(4)上久具慶昌庵	下久具、上久具、田間、当津、茶屋広	522	307	58.81
(5)内城田中学校	葛原、大野木、棚橋、牧戸、川口	1,477	871	58.97
(6)第四保育所	栗原、中之郷、日向	382	232	60.73
(7)駒ヶ野耕雲寺	五ヶ町、小川、火打石、駒ヶ野、小萩	454	289	63.66
(8)第一連絡所	柳、市場、脇出、和井野	576	395	68.58
(9)第一保育所	南中村、川上	434	257	59.22
計		5,589	3,586	64.16

これからの稲作管理

イモチの予防と穂肥

長引いたツユが明け、夏の日ざしがきびしいこの頃、ここの注連指では、早くも早期栽培の稲が穂を出しはじめました。

ことしの稲作は、低温で苗の育ちが悪かったため早期栽培、普通栽培とも、いつもの年より約十日も植付が遅れました。

植付してからも、不順な天候が続いて、成育が心配されましたが、その後の天候の回復で、どうにか平年作なみの収穫が期待できそうです。

普通栽培では、いま幼穂形成期（穂ごしらえ）に入りましたが、この時期は、穂数、粒数、粒の大きさなどが決まる一番大切な時です。稲作の豊凶作は、穂ごしらえから出穂期の天候と病虫害防除が左右するといわれるほど、この時期は大切な時期です。

ことしは、ツユ明けが遅れて、病虫害が多発しています。本村では、とくにイモチ病が多く発生していますのでこの防除に万全を期して下さい。

これからの稲作管理についてあげますと、

△葉イモチ……葉イモチが相

当発生していますので、イモチの気配のあるものは、水銀粉剤、ブラエスM粉剤などを散布して下さい。

この葉イモチは、これから発生が予想される穂首イモチの原因ともなるので、十分防除して下さい。

△穂首イモチ……やがて穂首イモチの発生する時期ですがイモチにかかったものはもちろん、イモチの気配のないものでも、一応、水銀粉剤、ブラエスM粉剤などを散布して下さい。

散布時期は、出穂の四五日前に一回と穂が出そろったとき一回行なうのが効果があります。

△クロカメ虫……クロカメ虫が少し発生していますこの防除には、BHC3%の粉剤を根元に散布して下さい。

〔種肥〕
種肥は、出穂二十五日前ぐら

い効果があ

とされていますが、ことしは元肥を完全に消化していないようなので、少し時期を遅らせたり、量を少くする方がよいようです。

施肥量は、窒素肥料として一〇アール当り（硫酸銨／八銨か尿素二銨／四銨）カリ肥料として同（塩化カリ四銨／八銨）。

〔水の管理〕
穂ごしらえ期は、一ばん水の必要な時です。案外、この時期には水の管理がなおざりにされがちですが、十分水をはるようにして下さい。



県大会出場の一之瀬チーム

夏トマトの当面の管理

①疫病……梅雨が明け、発生はおさえられるが、菌はほ場にはびこっています。降雨があれば再発生が予想されるので降雨の前後は充分注意し、

②青枯病および萎しゆく病……これから発生する時期、薬剤では防除できないから事前に敷ワラを充分敷きつめ地温の上昇をおさえ病株は早く処分すること。

③吸収夜蛾……すでに発生し被害果が出ています。薬剤による適確な防除方法がないので花房全体に新聞紙などで上から覆うように簡単な袋掛けをして下さい。

ダイセン、水銀ポルドーを散布して下さい。
〔施肥・追肥〕
果実の肥大期で養分吸収のさかんな時期です。NK化成などを施用し、肥切させないこと。
〔下葉の整理〕
通風をよくし、病気を少しでも防ぐため、下葉四／五枚をかねて焼却するか関係のない場所に捨てること。

伊勢農業改良普及所
西村普及員

ソフトボールの一之瀬中

県大会へ出場きままる

〔野球〕

郡大会から

郡中学校ソフトボール大会で優勝した一之瀬中学校女子チームは七月十九日厚生中学校で行なわれた、県大会出場を決定する伊勢市度会部の代表決定戦で伊勢市代表の倉田山中学校を16―2で破り、県大会出場が決りました。

〔ソフトボール〕

七月十五日、御鷹中学校で

開催。一之瀬中学校が、小侯原中学校で十一チーム中を29―0と下し、穂原を21―2、御鷹を15―0と破って見事に優勝した。



〔バレーボール〕

七月十六日、二見中学校で開催。△男子一之瀬中学校、内城田中学校、中川中学校が出場したが、一之瀬中が準優勝戦で惜敗したほかは、一回戦で敗退。△女子一内城田中学校、中川中学校が出場、内城田中は準優勝戦で本命穂原中と対戦したが、善戦むなく敗退、中川中は一回戦で二見中に敗れた。

広報板

伊勢市で物産品の 展示即売会

7月28日に新庁舎の落成式を迎える伊勢市では、28日、29日、30日の3日間、郷土の物産品展示即売会を行ないます。

- 1、ところ 庁舎1階(ただし28日は2階です)
- 2、主な出品物 竹製品、おもちゃ、食料品、真珠、手芸品、その他。
- 3、出品者 約40社、約10,000点

結核検診を受けましょう

結核検診が、次の日程で行なわれます。年に1度は必ず受けるよう結核予防法で定められております。

ぜひ、家族みんなで結核検診を受けましょう。
なお、該当の日に都合の悪い方はこの日程内でしたら、どこでも受

けられます、料金は無料。

◇7月26日(9時30分~10時) 茶屋広、(10.15~10.45) 当津、(11~11.30) 田間、(1~2) 上久具、(2.30~3.30) 下久具 ◇7月27日(9.30~10.30) 栗原、(11~12) 中之郷、(1~1.30) 川口、(2~2.30) ワイエス社、(3~3.30) 葛原、◇8月2日(9.30~10.30) 立花、(11~12) 麻加江、(1~2) 田口、(2.30~3.30) 注連指、◇8月3日(9.30~10) 坂井(10.30~11.30) 長原、(1~1.30) 鮎川、(1.50~2.20) 立岡、(2.40~3.30) 大久保 ◇8月4日(9.30~10.30) 平生、(10.45~11.45) 牧戸、(1~2) 棚橋、(2.30~3.30) 大野木

8月9日(9.30~10) 日向、(10.20~11) 小川、(11.20~12) 駒ヶ野、(1~1.30) 小萩、(2~2.30) 柳、(3~3.30) 市場、◇8月10日(9.30~10.30) 和井野、(11~12) 脇出、(1~2) 川上、(2.30~3.30) 南中村

村内中学校の 高校進学希望者数まとまる

本年度の高校進学を希望する、村内中学校の生徒数が、ほぼまとまりました。

これによると、ことしの村内四中学校の卒業見込者二四九人中、高校への進学を希望するものは、一六五人で全体の約六五%にのぼっています。

志望校別では、明野高校、度会分校が、現在の五〇名、定員の倍近い

立花の中西久男さん(中川小学校PTA会長)は中川小学校へ整理戸棚一式と土間

中川小に

戸棚など寄贈

立花の中西久男さん

犯罪特組織暴力の絶滅と、

社会を明るくする運動がこ

としも七月いっぱい全国的に

展開されています。

この運動が始められて十五

回目、ことは、おもに暴力

根は深いようです

本村においては、幸いこれ

暖かい愛情とご理解を賜わり

明るい社会

これら組織暴力の温床となる非行青少年をなくすこと、また、罪を犯した人たちの更生保護の強化徹底をはかることなどが重点目標です。

暴力の排除は、ここ数年来強く世論の声となり、組織暴力事犯や小暴力は、ある程度少なくなったもののまだまだ根は深いようです

本村においては、幸いこれ

次を犯した人の更生問題があります。

罪を憎んで人を憎まずということわざがあるとおり、このような人たちが罪を犯すまでには何かの原因があるはず

です。ですから、社会近隣の



みんなの声

ら暴力事犯は、ほとんどありませんが、悪い道路や無理な運転による交通事故が時々ありますので、運転者の方にはよく交通ルールを守っていただき、交通事故をおこさないように望みます。

立派に更生するよう、手をさしのべてやりたいと思いきや、おわりに、健全な青少年を育てるために、一日十分間、子供と話し合うことをお進め

明るい社会

小川郷小学校六年 小林仁美

九四人で、だんぜん多く、宇治山田高校の十四人、明野高校十四人と続いています。

これは、七月現在の数字ですが、地元の志望者合合わせると相当狭き門が予想されます。

そこで村としても、この問題を重要視し、村長をはじめ村議会の高校対策特別委員会

が中心になり、対策を検討しておりますが、近く、定員をふやすよう、関係当局に働きかける予定です。

理事改選される

度会村土地改良区

七月十日、度会村議会議場で開催された度会村土地改良区総代会で七月十五日で任期満了の理事の改選が行なわれ

満了の理事の改選が行なわれ、次は、おかあさんが「ころ」という名まえをつけました。

ころは、よくふとって、ころころしています。

人がくると、ワンワンなき

ます。ころは、大のきのおじ

いちゃんのところへいきまし

た。

そのあした、わたしは、お

とうさんと大のきへいきまし

た。そしたらころが、わたし

のふくにだきついてきました。

た。わたしもよろこんでだ

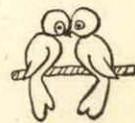
てやりました。

わたしは、ころが大すきで

す。ころを、うちにおいてお

けばよいのにと、おもいま

す。



こどもの場

犬

中川小学校三年

山下依穂子

おとうちゃんが、よそで犬をもらってきました。

ごほんや、おみおつけをや

ったら大きくなりました。

そして、おかあさんが「ころ」という名まえをつけ